

みしま

町のすがた

(3月1日現在)

人口 男 3,334人(-1)
 女 3,626人(-5)
 計 6,960人(-6)
 世帯数 1,554 (-3)
 ()は2月1日との比較

第96号

発行 昭和51年3月15日
 新潟県三島郡三島町役場
 電話 (025842) 2221
 印刷 長岡市北越印刷機



広報

みしま

米の収穫期の農具(3)
 芭蕉が、「三日月の頃より待ちし今宵かな」と歎んだ中秋の名月を待ち望んだ有名な句がある。農家の人が秋の収穫を待つ気持ち。雪どけの冷たい田に入り、炎天下に汗水を流して稲を育て、稔りを持って刈り取り、ようやく一年中の苦勞がむくわれる。万石(まんごく)の上を米が流れるとき、農家の人は本当に感無量であろうし、耕作した人だけが



(1)



万石

味わる貴重な喜びでもあろう。万石を見ると細い銅線であら、よこに組み合わせた網目になっているが、その間隔は長年の経験と密な計算のうえで製作されたことを見逃してはならない。農家の人の苦勞も大きい、万石を考え工夫した人の苦勞も忘れてはならない。

今日、その万石の原理はミカンジャガイモ、玉ネギなどの出荷の際の選別、選果の機械として応用されている。

印鑑登録は本人の意志で



「役所の窓口は不親切だ。あっちに行け、こっちに行けでしかも一回で用が足りない。」とよくいわれます。当三島町役場はどうでしょう。反面、みなさんから正しく窓口事務について理解していただくことも、こういったトラブルを未然に防ぐ方法です。そこで広報紙でもこのことに力を入れることにいたしました。その最初として今回と次回は「印鑑登録」について紹介いたします。なお、窓口事務などについて不都合のことがありましたら遠慮なくお聞かせくださるようお願いいたします。

印鑑の登録

印鑑の利用は、各種契約書の作成、あるいは不動産登記申請書等その範囲はきわめて広く、私たちの社会生活のうえで重要な役割を果たしています。それだけにいろいろ

ろなきまりがあり慎重な取り扱いが必要です。印鑑の登録を受けようとする人は住民基本台帳に登録されている人、すなわち三島町の住民に限られます。次に登録は必ず本人の意志に基づくものでなければなりませんし、一人一人に限られます。登録した印鑑は「実印」と呼ばれ、権利関係が印鑑証明書によって「公」にされます。

代理人による印鑑登録

重要な権利関係を左右する書類にはほとんどの場合登録した印鑑と証明書が必要ですが、その手続きは、特に嚴重に本人の意志を確認するしくみになっています。

したがって印鑑の登録と証明書の申請には本人から直接窓口においていただくことが原則です。しかし病氣その他やむを得ない理由で代理人の人を頼むときは本人が自署した「代理権授与通知書」を代理のかたから持参していただく必要があります。

代理の人がこの通知書を持参されなければ、その登録や申請が本人の意志に基づくものかどうか確認できないため、せっかくですがその申請は受理することができません。代理権授与通知書は各家庭に配布してあります。また必要な場合

間接証明へ実務改善

町では、新年度なかばから印鑑証明の方法を「間接証明方式」とするための、関係条例などの改正案をこのたびの議会に提案いたしました。

印鑑を持参しなくてもよいことになり。議会での審議経過をまけて次号では、印鑑のかわりに印鑑登録証(手帳)を持参するだけで印鑑登録証明書(登録印鑑の印影)の交付が受けられる間接証明方式について詳しくお知らせします。

若返っています



公民館が開いている「若返り教室」には、習字、手芸、墨絵、染、竹細工の五つのコースがある。月二回の開講日がとも待ち遠しいと、「生徒」さんのだれもが口にする。人が若返ることができる薬が、あるいは将来発明されるかも知れない。しかし、この教室に参加している人たちはそんな薬は必要ない。それは、すでに「若返っている」からである。(写真は手前から井上栄作さん、鈴木シモさん、山田ミネさん)

3、4月衛生行事

月日	種目	対象者	ところ	とき
3.24	乳児検診	生後3か月から1才未満の乳児	総合福祉センター	12.30 ~14.00
3.31	三才児検診	47.10.1から48.3.31生まれの幼児	〃	〃
4.9	妊婦検診	妊婦	〃	13.00 ~15.00
4.20	生ワクチン投与	50.1.1から50.12.31生まれの乳幼児	〃	14.00 ~15.00

は住民課にご請求ください。

登録できない印鑑

ゴム印その他、形の変化しやすいため、印鑑の照合困難と認められるものは登録できません。また、日常安易に扱われるようなゆる「三文印」といわれるような印鑑も登録できないことになっています。しかし急を要する場合は条件付き登録として取扱わせていただくこともあります。

役場人事

◇採用 用務員 小黒吉松

商工会からお願い

ただいま、お客様に差し上げております黄色のサービス券は今月限りで無効になりますので好きな商品との引き換え、または招待旅行において下さい!!

国民年金保険料額の改定

4月から、現行月額1,100円の国民年金保険料が、1,400円に引き上げられます。附加保険料は従前どおり月額40円で、定額分とあわせると1,800円となります。

国債

(ニュース・メモ)

個人が金融機関などから借りるお金は借入金ですが、国や県町などが財政の必要上債券を発行して借り入れる借入金を総称して「公債」といい、国のこれを国債といっています。五十年度の国債発行額は十二月の補正予算成立で約五兆五千億円となり、歳出予算に占める割合(これを国債依存度といいますが)は二十六・三割にもなりました。さらに五十一年度予算案ではこの割合が四十割近くにも達しようとしており、これが与野党の論議のひとつとなっています。

国は、沈滞した景気を刺激するために予算規模を縮小したり、増税はできず、かといって法人税などを中心に税収が落ち込んでいっている現状のなかでは、どうしても財源が不足するため、多額の国債発行を予定しているわけです。

一方、このようにして財政規模の拡大をめざせば、景気刺激のうえではたいへん有効ですが、借入金ですから当然将来に償還金が負担として残り、財政に弾力性がなくなることと、公共事業などとして多くの支出が行われることからインフレが懸念される、いわば両刃のやいばとも言えます。

このように国債は、税収を補う機能のほかには景気の動向によって発行額を加減し国全体の経済を正しく運営する機能(これを景気調整機能といいます)の二つの機能をもっています。

町の統計

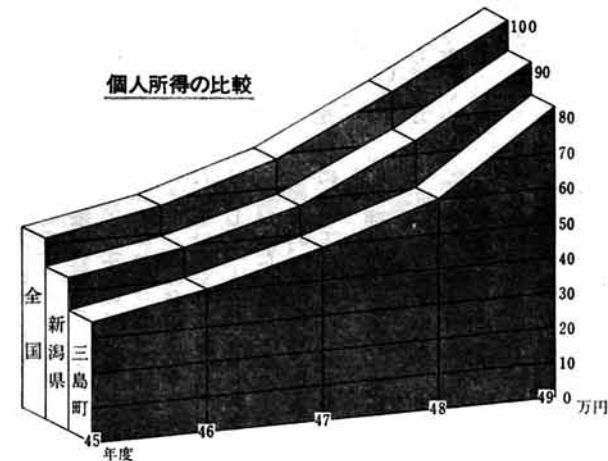
(19)

昭和四十九年度の三島町民所得推計がまとまりました。

「狂乱物価」といわれ、軒並み三割から五割も物価が高騰した異常な経済状態にあっただけに名目的には所得も大きな伸びを示しました。

下のグラフは四十五年度からの一人当り個人所得を表わしたもので、町の場合前年度の伸びが低かったこともあってその伸び率は、三十一割を記録し、八十三万五百万円となりました。

国全体の個人所得に対する水準では過去七十割前後の低位を推移してきましたが、雇用者所得の大きな伸び率にささえられてようやく八十割台に達したものの、その差はまだ二十万円ほどあります。



あした 幸せを明日につなぐ

火の始末

4/1~7 春の火災予防運動



火災多発期にそなえ 消防団が勉強会

三月、四月の春先は火災が発生しやすく、また季節風などにより大火になりやすい時期です。特に西山一帯に、かっこうの山菜産地をひかえた三島町は、この季節に

山に入る人も急増し、過去に何回もの山火事が発生しています。二月十五日「危険な季節」を無火災で乗り切ろうと、町消防団では勉強会「消防団員教育訓練」を

脇野町小学校で開き、団員の訓練に努める一方、町民ひとり一人の防火意識の高揚を強く呼びかけました。

この教育訓練には、消防団員のほぼ全員二百七十名が参加し、脇野町駐在所の橋元巡査部長氏の講話のあと、五つの分科会に分れて団員の活発な意見交換が行われました。

万一の場合このようにして消防活動が迅速に行われるにしても、何んといっても火事を出さないようみんなが十分注意することが一番大切です。

そこで、町の火災発生原因などをさぐりながら防火について考えてみましょう。

炊事中が原因のトップ

過去十年間のボヤ、山火事も含めた火災発生件数をみると、下のグラフのように台所のカマド(レンジ)やふろがまによるものが最も多く、次いで「しば焼き」やたき火の不注意によるものの順となっています。意外に多いのは子どもがいたずらによるもので六件も発生しています。

原因のトップの台所のカマドといふのは、炊事中がほとんどで「天ぷら」などの油の中に火が入った

春に多い山火事 タバコに注意

原因の二番目のたき火やしば焼きは、乾いているしばやゴミに強い風などが作用して思わぬ方向に火が走ったりするもので、不注意そのものと責められてもしょうがありません。それと恐ろしいのは春山のタバコの投げ捨てなどによる山火事です。

「くわえタバコ」、「歩きタバコ」などはぜひ止めるべきで、火事の発生は、ほとんどが不注意と言ってしまうほどです。日ごろから、ガスの元栓を締める。老人や子どもと正しい器具の取扱いや安全な遊戯方法を話しあうなど、生活の中に習慣化した防火意識を持つことが必要です。

国民健康保険の異動は早めに

※ 就職して社会保険等に加入した人は届出が必要です。

※ 国民健康保険証、加入した社会保険証、印かんを持って役場の窓口で手続きをお願いいたします。

確定申告のまちがいに気がいたら

※ 税額を多く計算していたとき。

※ 税額を少なく計算していたとき。

※ 確定申告を忘れていたとき。

いずれも早めに自主的に申告すれば有利になります。詳しくは税務係にお聞きください。

生活関連の環境整備が最重点



瓜生東線の改良工事

定例議会 51年度予算案の審議始まる

財政全般の「見直し」

国家予算は景気の着実な回復と雇用の安定を図ることを目標に、たとえば町の整備に力を入れ、市町村道の整備に力を入れ、環境改善をすすめること、さらにはその運用面でも経済情勢に即応して早期執行ができるよう編成されています。

町でもこのような国(県)と同一的な考え方が貫かれ、住民の生活安定と引き続き福祉の充実をめざしながら、経費の節約を一層すすめるため財政全般にわたる「見直し」がされています。

現実的には大きな伸び

新年度の予算規模は、七億八千六百万円で、五十年当初予算額に対し約八千万円、一〇・三割の減額となっています。しかし五十年予算の中には三

水道の水源用井戸は取水開始以来十六年を経過し、出水量の減少がめだつたため、新しい水源確保をめざし、工費約六百万円をかけて新しいさく井工事がすすめられています。



60トン(毎時)を取水、新しくさく井

工事は中学校グラウンドの東側、現在の一号井の近くで、工期は四月十五日まで、深さ百十、口径二百五十センチの井戸が完成すれば時間当たり六十トンの取水ができるものとみられています。

この新しい井戸から計画どおりの出水があれば、現在のものと合わせ時間当たり八十トンの水源が確保できます。

しかし、浄水場の処理能力、設備などから大幅な配水増は望めず引き続き「節水」はお願いしなければなりません。

昭和五十一年度の予算、つまりこれから一年間の町の方向を具体的に示す「計画書」ともいえるべき予算案を中心に審議する三月定例町議会が八日から十九日までの十二日間の日程で開かれています。

この九日、町長の「施政方針」にあたる「予算案の編成方針とその概要」について説明が行われました。以下その要旨と重点施策について……。



河内前教育長

河内教育長退任 新教育長に八田氏

昭和三十六年から十五年間、文字どおり教育行政の「カナメ」として尽力された河内武志智徳教育

生活関連環境の整備に 一億四千七百万円

町の将来を考えると、道路の整備、衛生環境の整備、あるいは消防、交通安全施設の充実、都市なみの生活環境に近づくためにも特に、力を入れなければならないこと。

新しくさく井

「社会福祉の充実」は、当然時代の流れであり、すべての町民が経済的にも同じ恩恵を得られるよう今年度以上の積極的な方策がとられています。

「教育施設の充実」についても新年度は、教材とその活用設備に重点がおかれ、視聴覚設備、給食施設の改善、プールの浄化設備、校舎の整備に二千万円が計上されています。(文中に掲げた金額はいずれも予算案の概数です。)

長(公民館長併任)が二月十六日の任期満了をもって退任されました。在任中は、その豊かな職見で町教育行政に手腕を発揮され、多くの功績を残されました。

河内氏略歴 昭和二十六年旧脇野町議会議員、二十八年同町消防団長、三十六年教育委員会教育長、公民館長をそれぞれ歴任

また、新しい教育長には、三月八日、鳥越の八田明比古氏が決まり、同日付で就任されました。なお、同氏の「横顔」は抱負とともに次号で紹介いたします。

交通安全運動

春の全国

4/6~4/10

ただしいおうだんのしかた

とまって みぎみて ひだりみて またみぎみて わたりましょう